



ミニトマト編



病害虫注意報
2018年3月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

コナジラミ類・ハモグリバエ類 対策



天窓開閉の多くなる2月後半からコナジラミ類が増加します！また、ハモグリバエ類の発生も増えてきますので発生初期を見逃さず、しっかり防除を行っていきましょう！

コナジラミ類 アザミウマ類 アブラムシ類	モスピラン顆粒水溶剤 2,000倍 前日/3回 1日
コナジラミ類 トマト、マメハゲクリバエ ミカンキイロアザミウマ トマトヒゲダニ オオタバコガ ハモグリバエ	カスケード乳剤 2,000~4,000倍 前日/2回 1日 ※ミカンキイロアザミウマ・トマトヒゲダニは2,000倍 ※コナジラミ類・ハモグリバエ・オオタバコガは4,000倍

おすすめ
新剤！

コナジラミ類 アブラムシ類	チェス顆粒水和剤 5,000倍 前日/3回 1日
コナジラミ類 トマトヒゲダニ ミカンキイロアザミウマ ハモグリバエ類 オオタバコガ	アニキ乳剤 1,000~2,000倍 前日/3回 1日 ※トマトヒゲダニ、ハモグリバエ類、ハモグリバエ類、オオタバコガは2,000倍

コナジラミ類 アブラムシ類	マツチ乳剤 2,000~3,000倍 前日/2回 1日 ※ミカンキイロアザミウマ、トマトヒゲダニ、コナジラミ類は2,000倍 ハモグリバエ類は3,000倍
---------------	---

コナジラミ類 アブラムシ類	トランスフォームフロアブル 1,000~2,000倍 前日/2回 1日 ※アブラムシ類は2,000倍
------------------	---



年内に疫病が発生した圃場では、温度が20℃以上になるこの時期に再び発病する可能性があります！下記の薬剤でしっかり防除しておきましょう！

疫病対策

	薬剤名	希釈倍率	収穫前日数	使用回数
予防	ライメイフロアブル	2,000~4,000倍	前日	4回
予防	レーバスフロアブル	2,000倍	前日	3回
予防・治療	ベトファイター顆粒水和剤 <small>※総使用回数に注意！</small>	2,000倍	前日	3回
予防（・治療）	ピシロックフロアブル	1,000倍	前日	3回

日射量回復！株の動きも活発に！
樹勢・環境に合わせた管理の調整
行っていきましょう！
合わせて右記資材等の使用をお勧めします！

根は正常に動いていますか？

NEW SB酸素

5~10kg/10aを目安に灌注処理！



光合成能力UP！ 萎れ・葉焼け対策に！

ペンタキープHyper

新成分アルギニン配合
でさらに吸肥力UP！

5,000倍 葉面散布

おすすめは・・・
2週間おき3回以上！

ファイトカル

Wキレート化でカルシウム
の吸収性を向上！

1,000倍 葉面散布

おすすめは・・・
10日~14日おき！
展着剤代わりににも！

トハラコース

Ca
有機酸